

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	老年学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	403号室
担当教員	中川 文子	実務経験と その関連資格	作業療法士として高齢者施設に勤務し、各疾患に対して評価・治療を実践する。			
《授業科目における学習内容》						
はじめに老年期に多い疾患を学ぶ。特に老年期に多い認知症に関する基本的知識を説明し、作業療法評価や実践について概説する。また、各疾患に対する知識の理解を深めるために実技を通して習得を図る。実技では評価や治療も内容に含み、臨床応用を図る。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験86%、小テスト・レポート10%、平常点(態度・準備)4%で評定する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
標準理学・作業療法学 老年学 第5版 国試の達人 OTシリーズ2022 作業療法編 改訂第7版 アイペック						
《授業外における学習方法》						
予習・復習を通して、自主的に調べ学習をすること。						
《履修に当たっての留意点》						
基礎的な知識を臨床応用していけるような内容にしています。作業療法士として臨床で生かしていけるような授業展開にしていこうと考えているので、一生懸命学習していきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。 ③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	ゴールドマスター 老年期作業療法 学	事前学習 (30分)教科書・ 参考書の予習 事後学習 (30分)授業の 復習:レポート作成	
		各コマにおける授業予定	老年期体験ついて(軍手・メガネ・ハサミ持参してください) 体験についての感想・所感レポート課題			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。 ③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	ゴールドマスター 老年期作業療法 学	事前学習 (30分)教科書・ 参考書の予習 事後学習 (30分)授業の 復習	
		各コマにおける授業予定	認知症に対する作業療法について学ぶ①			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。 ③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	ゴールドマスター 老年期作業療法 学	事前学習 (30分)教科書・ 参考書の予習 事後学習 (30分)授業の 復習:レポート作成	
		各コマにおける授業予定	認知症に対する作業療法について学ぶ②			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。 ③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	ゴールドマスター 老年期作業療法 学	事前学習 (30分)教科書・ 参考書の予習 事後学習 (30分)授業の 復習	
		各コマにおける授業予定	循環器疾患・廃用症候群について学ぶ。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。 ② 疾患に対する対応を理解する。 ③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	ゴールドマスター 老年期作業療法 学	事前学習 (30分)教科書・ 参考書の予習 事後学習 (30分)授業の 復習:レポート作成	
		各コマにおける授業予定	整形外科疾患について学ぶ。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	ゴールドマスター 老年期作業療法学	事前学習 (30分) 教科書・参考書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	栄養障害に対する作業療法について学ぶ。			
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	ゴールドマスター 老年期作業療法学	事前学習 (30分) 教科書・参考書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	呼吸器疾患に対する作業療法について学ぶ。トレーニング実技。			
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	ゴールドマスター 老年期作業療法学	事前学習 (30分) 教科書・参考書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	呼吸器疾患に対する作業療法について学ぶ。ADL介入について。			
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	ゴールドマスター 老年期作業療法学	事前学習 (30分) 教科書・参考書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習 レポート作成
	各コマにおける授業予定	摂食嚥下障害に対する作業療法について学ぶ。			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	ゴールドマスター 老年期作業療法学	事前学習 (30分) 教科書・参考書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	一般高齢者に関する保険・行政・一般企業について学ぶ。			
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	ゴールドマスター 老年期作業療法学	事前学習 (30分) 教科書・参考書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	老年期作業療法の特徴について学ぶ。 ポジショニングについて			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	ゴールドマスター 老年期作業療法学	事前学習 (30分) 教科書・参考書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	作業療法による介入 パーキンソン病について			
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	資料配布	事前学習 (30分) 教科書・参考書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	症例演習を行なう。			
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	資料配布	事前学習 (30分) 教科書・参考書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	症例演習を行なう。			
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	① 老年期も疾患についての理解を深める。② 疾患に対する対応を理解する。③ 急性期から維持期、在宅生活、終末期など各分野での老年期への関りを深める。	資料配布	事前学習 (30分) 教科書・参考書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	国家試験対策 老年期 小テスト			